



# 新たな挑戦 そして未来へ

体制改革を前に夢と希望を持ちながらも、一人ひとりが前向きに  
そして勇気と強い信念を持ち、新たな事柄に挑戦し、これを成し遂げ、  
西部方面隊が勇往邁進し、今後未来へ更なる躍進を誓う。

ロゴマーク：総監部総務部広報室 陸曹長 田中 祐二 キャッチフレーズ：第8戦車大隊 3等陸曹 安藤 紀輝

# 我が国防衛の最前線 九州・沖縄の領土・国民を防衛して60年

# 陸上自衛隊 西部方面隊

<http://www.mod.go.jp/gsd/wae/>

## ●あらゆる事態に対する即応性

常に複数正面・複合事態に即応できる態  
勢を維持（北部九州地域等及び南西地域  
の2つの正面・南海トラフ巨大地震等  
の大規模災害対処）

## 挑 戦

### ●抑止態勢の強化

スピード感を持って南西防  
衛態勢を強化し、侵略を未然  
に抑止

## ●統合・共同・協同の深化

海空自との統合運用、米軍との日米  
共同及び地方自治体等の関係機関  
との協同等による緊密な連携（南  
西の島嶼防衛の要）

## 任 務

- 九州・沖縄の防衛・警備
- 災害派遣等
- 国際平和協力活動
- 不発弾処理



## 第4師団(福岡)

師団長 赤松雅文 陸将

統率方針 任務必成

- 師団司令部
- 第16普通科連隊
- 第40普通科連隊
- 第41普通科連隊
- 対馬警備隊
- 第4特科連隊
- 第4後方支援連隊
- 第4戦車大隊
- 第4高射特科大隊
- 第4施設大隊
- 第4通信大隊
- 師団司令部付隊
- 第4偵察隊
- 第4飛行隊
- 第4特殊武器防護隊
- 第4音楽隊



ボートによる上陸後の警戒(水陸両用訓練)



陣地の警戒(師団訓練検閲)



博多どんたく港まつり花車支援



福岡モーターショーにおける装備品展示



敵陣地への攻撃(師団訓練検閲)



米陸軍との調整(米国における米陸軍との実動訓練)



ボートによる上陸(水陸両用訓練)



## 第8師団(北熊本)

師団長 岸川公彦 陸将

統率方針 任務の完遂

- 師団司令部
- 第12普通科連隊
- 第24普通科連隊
- 第42普通科連隊
- 第43普通科連隊
- 第8特科連隊
- 第8後方支援連隊
- 第8戦車大隊
- 第8高射特科大隊
- 第8施設大隊
- 第8通信大隊
- 師団司令部付隊
- 第8偵察隊
- 第8飛行隊
- 第8特殊武器防護隊
- 第8音楽隊
- 西部方面対艦対戦車隊



射撃要求中の隊員(師団訓練検閲)



第8戦車大隊による観閲行進(師団創立記念行事：10式戦車)



女性隊員によるヘリからのリハビリ(師団創立記念行事)



新隊員課程修了式



りゅう弾砲の射撃訓練(FH-70の実弾射撃)



## 第15旅団(那覇)

旅団長 上尾秀樹 陸将補

統率方針 所命必遂

- 旅団司令部
- 第51普通科連隊
- 第15高射特科連隊
- 第15ヘリコプター隊
- 第15後方支援隊
- 第15偵察隊
- 第15通信隊
- 第15施設中隊
- 第15特殊武器防護隊
- 旅団司令部付隊
- 第15音楽隊
- 第101不発弾処理隊



射撃準備中の03式中距離地对空誘導弾



感染した隊員を搬送する第15特殊武器防護隊



離島統合防災訓練



弾薬搭載中の第15ヘリコプター隊



離島における緊急患者空輸



11式短距離地对空誘導弾の発射の景況

## 編 成

総 数	約 30,000 名
常備自衛官	約 27,000 名
即応予備自衛官	約 2,000 名
事務官等	約 1,000 名

### 定員



さて、西部方面隊は、九州及び沖縄地域を警備担任地域とし、その範囲は、北の対馬から西の与那国島までの約1,600kmに及ぶ地域であり、地域内には、日本の約4割を占める2,500以上の島嶼があります。

この西部方面隊を取り巻く情勢を考えると、島嶼防衛等の南西地域の防衛態勢の強化は、喫緊の課題であり、事態の未然抑止を図ることが極めて重要です。

このため、西部方面隊は、運用・訓練・防衛力整備と一体的に南西地域の防衛態勢の強化に取り組んでいます。

また、北部九州地域等及び南西地域の2つの正面に加えて、南海トラフ巨大地震等に代表される大規模災害への対応等、常に複数正面、複合事態に即応できる態勢を確立する必要があります。

次に、これらの戦略環境に的確に対応するため、陸上自衛隊最大規模と言われる鎮西演習を始め、陸海空両用戦術等の国内における統合訓練、米国等における海兵隊との数多くの実動訓練及び水陸両用セミナー等によって、陸海空自衛隊の統合運用能力及び日米共同による対処能力の向上を図っています。

また、南海トラフ巨大地震等に備えるための、西部方面隊広域災害対処訓練等において、その計画の実効性の向上及び外部関係機関との緊密な連携の強化を図っています。

更に、与那国島や奄美大島等の南西地域への部隊配置及び水陸機動団(仮称)の新編のための準備編成、第8師団の機動部隊への改編準備等が進められています。

西部方面隊は、こうした防衛態勢強化の重点正面に即して新たな体制や新たな訓練に取り組み、我が国防衛の最前線として、いついかなる事態においても、即応し、任務を遂行すべく、日々の練成を積み重ね、九州・沖縄における最後の砦として、任務に邁進し、皆様のご期待に応えて参ります。

最後に、これからも、西部方面隊に対し、更なるご理解とご支援を賜りますことをお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



西部方面総監 陸将 小川 清史

皆様 こんにちは。西部方面総監 小川 陸将です。

西部方面隊は、昭和31年1月に創隊以来、今年で60周年を迎えることができました。これまでの皆様の深い理解とご協力、そして温かいご声援に心から感謝申し上げます。西部方面隊の全隊員を代表し、心から感謝申し上げます。

統率・指導方針 冷静に勝ちに導く



## 西部方面隊の活動

### 陸海空の統合運用能力及び日米共同による対処能力の強化



### 地域とともにある西部方面隊



### 南西地域の防衛態勢の強化

